

令和7年度
事業報告書

公益財団法人茨城県学校給食会

令和7年度事業報告書

学校給食支援事業(公益目的事業)

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業(定款第4条第1項第1号)

(1) 県内学校給食単独校調理場設置学校、学校給食共同調理場を対象として下記の諸物資を供給した。

ア 基本物資

本会は、パン・ソフト麺の原料となる小麦粉は、県産小麦及び輸入小麦の年間必要数量を製粉会社を通して確保し、県産小麦粉の消費拡大を図るとともに安定供給に努めた。

米穀については、JA全農いばらきとの協力関係を構築し、各市町村の産地指定米の年間使用分を玄米として確保していただくとともに保管を要請し、本会では毎月精米として計画的に購入し供給することにより安定的な供給に努めた。

(ア) パン	規格	数量	(エ) 精米(県産) (自校炊飯用)	規格	数量
(輸入小麦70%) 県産小麦30% (県産ゆめかおり) 県産小麦割合変更 20% → 30% ※令和6年4月より	30g	255,449 個	コシヒカリ 産地指定無 産地指定有	1kg 1kg	0 kg 108,588 kg
	40g	1,419,948 個			
	50g	1,532,274 個			
	60g	1,887,999 個			
	70g	2,170,572 個			
	80g	824,007 個			
合計	8,090,249 個	合計	108,588 kg		

(イ) ソフト麺	規格	数量	(参考) 米粉パン	規格	数量
県産小麦100% (県産きぬの波)	60g	632,469 食	※一般物資扱いのため 県産米使用	30g	5,307 個
	80g	723,948 食		40g	140,025 個
	100g	842,110 食		50g	150,082 個
	120g	1,193,079 食		60g	144,644 個
	合計	3,391,606 食		70g	155,980 個
			合計	596,038 個	

(ウ) 牛乳	規格	数量
	200cc	41,349,985 本

(オ) 米 飯 (委託炊飯)

銘柄	コシヒカリ				
茨城産	産地指定無		産地指定有		合計
重量	弁当方式	飯缶方式	弁当方式	飯缶方式	
60 g	0 食	0 食	0 食	4,188 食	4,188 食
70 g	0 食	0 食	2,369,303 食	135,834 食	2,505,137 食
80 g	0 食	0 食	2,244,333 食	7,263 食	2,251,596 食
90 g	0 食	0 食	1,839,227 食	68,989 食	1,908,216 食
100 g	0 食	0 食	1,578,483 食	176,485 食	1,754,968 食
110 g	0 食	0 食	3,979,247 食	17,483 食	3,996,730 食
120 g	0 食	0 食	1,077,293 食	73,632 食	1,150,925 食
規格外 kg		0 kg	0	416 kg	4,160 食
合計	0 食	0 食	13,087,886 食	488,034 食	13,575,920 食

※ 規格外については、1kgあたり10食(1食:100g)で換算

※米飯(オ)の委託炊飯の精米使用量

	コシヒカリ
産地指定無	0.00 kg
産地指定有	1,281,142.09 kg
計	1,281,142.09 kg

総精米使用量 精米(エ)(自校炊飯)及び米飯(オ)(委託炊飯)

1,389,730.09 kg

イ 一般物資

令和7年度

品名	金額(円)	前対	品名	金額(円)	前対
(冷凍食品)			県内使用商品(乾物)	9,925,010	112%
コロッケ製品	7,295,483	124%	県内使用商品(冷蔵)	10,108,613	104%
その他フライ製品	20,883,927	112%	混ぜご飯(混ぜ込み)	2,389,501	82%
その他冷食	54,188,500	115%	混ぜご飯(炊き込み)	314,800	95%
パック魚製品類	25,038,794	76%	砂糖類	5,416,894	112%
パック肉製品類	2,209,117	99%	削り節類	5,974,309	48%
ハム・ソーセージ類	170,228,431	93%	小麦粉製品類	14,331,902	116%
ハンバーグ製品	17,090,139	102%	大ドレッシング類	7,278,025	119%
メンチ製品	10,077,659	185%	卓上ドレッシング類	16,493,990	95%
茨学栄協議会開発食品	0	0%	佃煮類	216,790	102%
季節行事食(冷食扱い)	32,523,277	149%	漬物類	8,372,657	91%
魚フライ製品	72,022,013	115%	農産乾物類	53,672,818	125%
魚介類	7,716,315	97%	農産缶詰類	17,889,858	97%
魚切り身製品	7,825,921	84%	米原料製品類	26,014,437	103%
県内使用商品(冷凍)	104,149,605	90%	味噌類	4,282,875	96%
全学栄協議会推薦製品	2,340,180	145%	油脂類	24,488,619	156%
全学栄協議会製品	46,150	31%	【小計】	422,693,729	107%
畜肉類	16,095,211	75%			
中華製品	77,240,867	114%	(デザート類)		
天ぷら製品	18,267,010	328%	チルドデザート	10,932,806	201%
肉フライ製品	30,324,709	197%	デザート(ゼリー類)	9,796,628	81%
肉団子類	13,353,000	98%	デザート(その他)	4,101,292	105%
卵製品	33,470,309	96%	デザート(果実類)	5,554,559	109%
冷凍野菜類	80,761,128	111%	ヤクルト・ヨーク製品	5,677,439	110%
練製品	66,099,476	108%	【小計】	36,062,724	114%
【小計】	869,247,221	106%			
(乾物類)			(その他)		
カレールー類	16,307,169	115%	洗剤類	3,764,670	65%
ジャム類	18,647,292	108%	備蓄品	10,473,428	153%
スナック類	5,217,126	148%	備品	7,653,967	171%
ソース・醬油類	17,048,293	107%	米粉パン	55,177,866	89%
その他乾物	36,383,406	102%	規格外品等(特注品、途中終売品等)	311,148,371	84%
その他缶詰	984,063	89%	【小計】	388,218,302	86%
その他冷蔵品	1,017,490	77%			
だし・香辛料類	25,204,902	101%			
パックドレッシング類	308,335	100%			
ふりかけ類	3,699,757	84%			
マーガリン・チーズ類	4,425,906	76%			
マヨネーズ類	5,799,351	114%			
レトルト製品類	48,926,277	108%			
海産物類	31,553,264	106%			
			合計	1,716,221,976	101%

(2) 一般物資の選定

学校給食用製品開発選定委員会の開催

- ・開催日 第1回 6月 3日 本会会議室
第2回 12月 4日 本会会議室
- ・委員会の構成(13名)
 - ①茨城県営業戦略部販売戦略課
 - ②茨城県教育庁学校教育部保健体育課
 - ③茨城県学校給食共同調理場連絡協議会
 - ④茨城県学校栄養士協議会
 - ⑤茨城県PTA連絡協議会
 - ⑥茨城県学校給食会
 - ⑦その他理事長が必要と認める者

ア 一般物資の選定

- ・第1回 令和7年度下半期分 新規取扱品として20品選定(冷凍16品 乾物4品)
- ・第2回 令和8年度上半期分 新規取扱品として20品選定(冷凍11品 乾物9品)

イ 一般物資の開発

学校給食への地産地消を推進するため、学校給食用製品開発選定委員会において「茨城県産サンパパイヤ冷凍千切り」及び「つくば鶏県産長ねぎ使用つくね」を開発した。

また、令和6年度開発製品である「茨城県産パイヤメンチカツ」については、原料を乾物から冷凍パイヤに変更し、令和7年12月4日開催された第2回開発選定委員会で試食、検討を行った。

その結果、令和8年2月開催の物資検討会において当該製品の案内を行い、令和8年4月より販売を開始した。

(3) 選定された一般物資の検討(物資検討会(展示会)の開催)

茨城県学校給食共同調理場連絡協議会との共催で、学校給食用製品開発選定委員会において厳選された選定品(新規取扱品)や既存品を、各メーカーの担当者から学校栄養教諭・学校栄養職員等へ直接説明する機会を設けた。その際、試食をしながら商品についての疑問点や取り扱い方法等についての意見交流を行った。

【令和7年度下半期分物資検討会】

出品数 展示品40品(新規取扱品20品 既存品20品)

- 7月11日 県 西ブロック 40名 境町ふれあいの里 ギャラリー夢
- 7月14日 中央・県北・筑ろくブロック 75名 茨城県教育研修センター
- 7月16日 鹿 行ブロック 34名 潮来市立中央公民館
- 7月22日 県 南 〃 49名 龍ヶ崎市学校給食センター
- 7月23日 筑 浦 〃 43名 土浦市新治地区公民館

【令和8年度上半期分物資検討会】

出品数 展示品40品(新規取扱品20品 開発品3品 既存品17品)

- 2月 4日 県 南ブロック 28名 龍ヶ崎市総合体育館 たつのこアリーナ
- 2月 5日 県 西 〃 40名 共和電設とねミドリ館(古河市生涯学習C)
- 2月 9日 中央・県北・筑ろくブロック 65名 茨城県教育研修センター
- 2月10日 鹿 行 〃 30名 行方市北浦公民館
- 2月17日 筑 浦 〃 41名 土浦市新治地区公民館

(4) 三県(茨城・栃木・千葉)共同購入委員会におけるスケールメリットを活かした、一般物資の共同購入

- ・入札購入 15品目(缶詰等9品目・冷凍野菜6品目)
- ・随意購入 4業者(SN食品・カセイ食品・ニチレイ・ニッスイ)
- ・取扱金額 365,402千円(昨年度371,051千円)

2 安全及び品質確保のための検査、衛生管理等に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

(1) 食品検査室における定期的な食品検査の実施

ア 細菌検査

冷凍食品及び常温物資を対象に細菌検査を実施し品質管理の徹底に努めた。

・37回 447品目（昨年度37回 435品目）

イ 放射能検査

本会取扱物資のより一層の安全性を確保するため、県内農畜産物を中心に放射能検査を実施し、その結果をホームページ上に公開した。

・36検体（昨年度144検体）※全て不検出（令和7年5月をもって県に準じ検査終了した。）

ウ 学校給食用パン細菌検査

学校給食用パンの品質及び安全確保のため、学校給食パン委託加工工場全製品を対象に細菌検査を実施した。

・実施日 6月18日 9品 6月23日 3品
6月24日 1品 6月25日 13品 ※全品とも「適」判定

エ 学校給食用米飯細菌検査

学校給食用米飯の品質及び安全確保のため、本会の精米を使用する16工場を対象に細菌検査を実施した。

・実施日 1月21日 7品 1月28日 9品 ※全品とも「適」判定

オ 学校給食用ソフト麺抜き取り検査

学校給食用ソフト麺の品質及び安全確保のため、学校給食用メン委託加工工場全製品を対象に、水分及び細菌検査を実施し、検査結果に基づき書面により指導を行った。

・実施日 第1回 6月2日 8品
第2回 12月8日 8品 ※第1回・第2回ともに全品「適」判定

(2) 学校給食用パン抜き取り品質審査会の実施

学校給食用パン委託加工工場全製品について、「学校給食用パンの品質採点表示方法メーカー（一般社団法人日本パン技術研究所）」を参考として採点審査を行い、採点結果を委託加工工場へ周知し、学校給食用パンの品質向上を図った。

・実施日 第1回 10月31日 25品
第2回 2月27日 25品

(3) 小麦粉の残留農薬及び成分検査（外部機関委託）

学校給食パンの原料である小麦粉の安全の確保と適正に供給するため、残留農薬検査は年2回（8項目）実施するとともに、成分（水分・粗たん白・粗灰分）については、毎月検定を実施した。

(4) 委託加工工場（パン・麺・米飯）の衛生管理指導及び拭き取り検査

ア 拭き取り検査（年間15工場）

食品衛生関連会社の衛生インストラクターに依頼し、拭き取り検査による工場内施設・設備の細菌検査を行い、日常の衛生管理について指導を行った。（本会職員同行）

イ 全パン連フードセーフティ監査（年間7工場）

工場の施設・設備等の監査を（一社）日本パン技術研究所 フードセーフティ監査員により実施し、委託加工工場の食品安全管理体制の強化・徹底を図った。（本会職員同行）

ウ 元食品衛生監視員による衛生管理巡回指導（年間32工場）

委託加工工場の衛生管理について、元食品衛生監視員に依頼し、工場の巡回指導を行った。

エ 衛生管理講習会の実施（年1回）

学校給食委託加工工場関係者に対して、製品及び工場の衛生管理・環境管理の徹底を図るた

め講習会を実施した。

・実施日 8月19日 72名

オ その他必要により本会職員が随時訪問（指導・相談・助言等）

3 学校給食の充実発展及び食育支援に関する事業（定款第4条第1項第2号）

(1) 食育指導資料や検査機材等の無償貸与、補助

ア ・食育指導資料等 延べ 25か所

・紙芝居 35部（昨年度 15部） ・DVD・ビデオ 1本 （昨年度 7本）

・書籍 1冊（昨年度 7冊） ・その他(エプロン等) 22（昨年度 28）

・レプリカ 10施設 38点（昨年度 4施設 21点）

イ 簡易検査機材（培地・試薬含む）

・ふらん機（大腸菌群・一般細菌・黄色ブドウ球菌等の検査用） 0施設（昨年度 3施設）

・紫外線ランプ（残留脂肪の検査用） 0施設（昨年度 2施設）

・ATP拭き取り検査セット（汚染度判定検査用） 24施設（昨年度 19施設）

・糖度計 0施設（昨年度 0施設）

・塩分計 4施設（昨年度 4施設）

ウ 冷凍保管庫設置補助

・1市町村 100,000円（上限/年）×5市町村〔事業費 500,000円〕

鹿嶋市立学校給食センター 東海村立照沼小学校 以上2箇所

エ 食育指導資料、検査機材の購入 なし

(2) 各種講習会等の開催

ア 地場農畜水産物を利用した学校給食献立コンテストの実施

栄養教諭及び学校栄養職員を対象に、地産地消の見地から地場農畜水産物の利用促進及び消費拡大を図るとともに食育の推進に寄与することを目的に実施した。（応募総数45点）

・第1次審査会 開催日 10月22日 書類審査 5点選出

・第2次審査会 // 12月 2日 5点による実技審査

・表彰式 // 12月 2日 本会会議室

※令和8年1月21日に知事賞受賞献立（笠間市立友部第二小学校 寺門由佳栄養教諭作成）を県庁カフェテリアひばりで提供。（県庁生活協同組合が実施）

イ 学校給食調理従事員衛生講習会の開催

調理業務に従事する学校給食調理従事員を対象に、学校給食における食中毒を防止することを目的として対面及びインターネット配信（zoom）を利用して講習会を実施した。

・開催日 7月25日 参加者 約557名（昨年度 約480名）

・講師 東京サラヤ株式会社 サニテーション事業本部 北関東支店

予防・食品衛生サポート部 係長 西本 恭蔵

ウ つくろう料理コンテスト（県教育委員会との共催）

児童・生徒が生涯にわたり健康に過ごすため、望ましい食習慣を身に着けることが出来るように、地場産物を活用した栄養バランスのとれた献立を考え、それを調理することで食への関心を高めていくことを目的として実施した。（応募総数 3,803作品）

・第1次審査会 開催日 7月 1日 書類審査（茨城県教育庁 1106 会議室）

・第2次審査会 // 8月20日 実技審査（中川学園調理技術専門学校）

※小学生の部10点・中学生の部10点・高校生の部6点より各賞を決定

※令和5年度より小学1～4生対象の「家族でつくろう料理コンテスト」部門が設けられ6作品が受賞した。

エ 調理技術向上研修会（茨城県学校栄養士協議会との共催）

栄養教諭及び学校給食に携わる栄養士等を対象に和食料理人による米粉の活用術や米粉に

関する講演を実施することで、学校給食献立内容の充実と調理技術の向上を図るため、会場とZoomを併用したハイブリッド形式で実施した。

・開催日 10月24日 参加者 85名（うちZoom 55名） 本会会議室・調理室
（昨年度 73名）

・講師 和食応援団 料理人：季節料理 ひろ寿 長尾 陽介

オ 学校給食管理システムソフトウェア無償貸与及び講習会の実施

・貸与箇所（総数） 251箇所

・講習会 8月21日・22日 本会会議室

・対象 新規利用者等9名

カ 親子料理教室

親子で料理することを通して、料理の楽しさや食への関心を深め、食育の推進を図る目的として実施した。

・開催日 11月8日 参加者 親子5組15名

・講師 スズヒロシーフーズ株式会社 営業課 中村 敏治（一級惣菜管理士）

(3) 学校給食充実発展・食育支援事業等に係る助成事業

茨城県内の学校給食の充実発展並びに学校等における食育を推進するため、学校給食関係団体等が実施する事業に対し助成した。

・1団体 30,000円（上限）× 15団体 [助成額：450,000円（上限）]

水戸市立三の丸小学校 つくばみらい市立伊奈東中学校 茨城町立青葉小学校

水戸市立吉沢小学校 小美玉市立小川南中学校

(4) 研修室・会議室等の貸出（学校給食関係団体その他公益団体等への無償提供）

・延べ20団体 610人（昨年度 延べ 287人）

(5) ホームページによる広報活動

本会の概要・食育・地産地消・給食管理システム・物資情報（栄養成分・遺伝子組み換え・アレルギー物資等）・検査結果（一般細菌・放射能）財務諸表等の情報提供に努めた。

(6) 広報誌の発行

ア 学校給食の現状や教育的意義を広く知らせるとともに、食品の安全性や子供たちの食生活についての諸問題や取組等を紹介するために「給食いばらき」を発行している。

・11月、3月の年2回発行 各1,870部を各関係先に配布

・広報編集委員会

開催日 第1回 8月 8日 本会会議室

第2回 11月11日 本会会議室

委員会の構成

①茨城県教育庁学校教育部保健体育課 ②茨城県教育研究会学校健康教育部

③茨城県学校給食共同調理場連絡協議会 ④茨城県学校栄養士協議会

⑤茨城県PTA連絡協議会、⑥本会職員(2名) 計7名

イ 学校給食だより（IGKだより） 年9回 各200部 学校等へ配布

ウ 学校給食献立コンテスト入賞作品等を掲載した料理集 年1回 980部

(7) 学校給食関係団体への助成事業等及び連携

ア 茨城県学校栄養士協議会への助成 300,000円

イ 茨城県学校栄養士協議会ブロック別研修会への助成 291,000円

ウ 茨城県学校栄養士協議会 第2回全国学校給食・栄養教諭等
研究協議大会準備助成金 300,000円

エ	茨城県共同調理場連絡協議会への助成	50,000円
オ	茨城県共同調理場連絡協議会ブロック別協議会への助成	300,000円

4 庶務概要

(1) 評議員会

令和7年度定時評議員会 令和7年6月24日

ア 議案

- 第1号 令和6年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について
- 第2号 評議員の選任について
- 第3号 理事の選任について

イ 報告

令和6年度事業の報告について

ウ その他

令和7年度事業計画並びに収支予算等について

(2) 理事会

第1回通常理事会 令和7年6月4日

ア 議案

- 第1号 令和6年度事業報告並びに決算の承認について
- 第2号 公益財団法人茨城県学校給食会育児・介護休業規則の制定について
- 第3号 公益財団法人茨城県学校給食会職員就業規則の一部改正について
- 第4号 役員等の選任に係る推薦について
- 第5号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

イ 報告

理事長及び常務理事の職務執行状況について

臨時理事会（書面開催） 令和8年2月12日（決議があったものとみなされた日）

ア 提案

- 第1号 特定資産として保有する減価償却引当預金の一部取り崩し及び使用について
- 第2号 公益財団法人茨城県学校給食会経理規程の一部改正について

第2回通常理事会 令和8年3月3日

ア 議案

- 第1号 役員賠償責任保険契約の締結について
- 第2号 公益財団法人茨城県学校給食会職員就業規則の一部改正について
- 第3号 公益財団法人茨城県学校給食会業務職員就業規則の一部改正について
- 第4号 公益財団法人茨城県学校給食会給与規程の一部改正について
- 第5号 公益財団法人茨城県学校給食会職員服務規程の一部改正について
- 第6号 令和8年度事業計画及び収支予算等について

イ 報告

理事長及び常務理事の職務執行状況について

ウ その他

- ・令和8年度学校給食関係の主要行事について
- ・公益財団法人茨城県学校給食会との取引に関する調査票について

(3) 決算監査 令和7年5月22日

- ア 事業報告(案)並びに決算報告(案)
- イ 証拠書類審査
- ウ 監査報告

(4) 各種会議等への参加

- ア 関東甲信静ブロック別学校給食研究協議会(関東甲信静ブロック・都県教委との合同開催)
5月15日・16日 静岡県
- イ (一社)全国学校給食推進連合会
6月26日 定時社員総会 東京都
3月13日 臨時社員総会 東京都
- ウ 関東甲信静ブロック学校給食会会議
9月3日 理事長会 東京都
10月16日・17日 事務担当者会議 東京都
11月13日・14日 連絡協議会 栃木県
- エ 第2回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会
8月5日・6日 茨城県
- オ いばらき食の魅力発信協議会
5月8日 顧問会議 水戸市
- カ 各種研修会
4月2日・3日 常陽産業研究所 新入社員セミナー 水戸市
6月30日・7月1日 公社等連絡協議会 1部課程研修 水戸市
7月9日・10日 甲種防火管理講習 水戸市
7月24日・25日 全給連初任者研修会 東京都
1月21日 安全運転管理者講習 水戸市
1月27日・28日 安全衛生推進者講習 水戸市
- キ 3県(茨城・栃木・千葉)学校給食会共同購入委員会
4月18日 共同購入委員会 本会
5月27日 共同購入委員会 本会
7月3日・4日 総会・共同購入委員会 茨城県
8月7日・8日 営業担当職員等研修会 栃木県
11月4日 共同購入委員会 本会
12月9日～11日 工場視察 島根県・大阪府
12月18日・19日 役員会 千葉県
1月20日 共同購入委員会 本会

(5) 職員関連

・採用

令和7年5月1日

※この事業報告書は、附属明細書を兼ねております。